

# 安全に関する改善提案

記入日: 2006年 3月 3日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類
設計	コンクリートダム堤体工	墜落事故・溺れ	自然要因・設備要因	高所作業、その他

**改善の概要: 試験湛水中の維持流量放流設備**

試験湛水中の維持流量放流のため取水塔呑口へ河川水を流し込む際、水中ポンプと配管を設置するが、不要になる際の船等により呑口付近の配管を撤去しているが、危険な状況の場合もある。これに代え、予め堤体底部に必要断面の管を埋設し、この危険作業をしなくても済む。

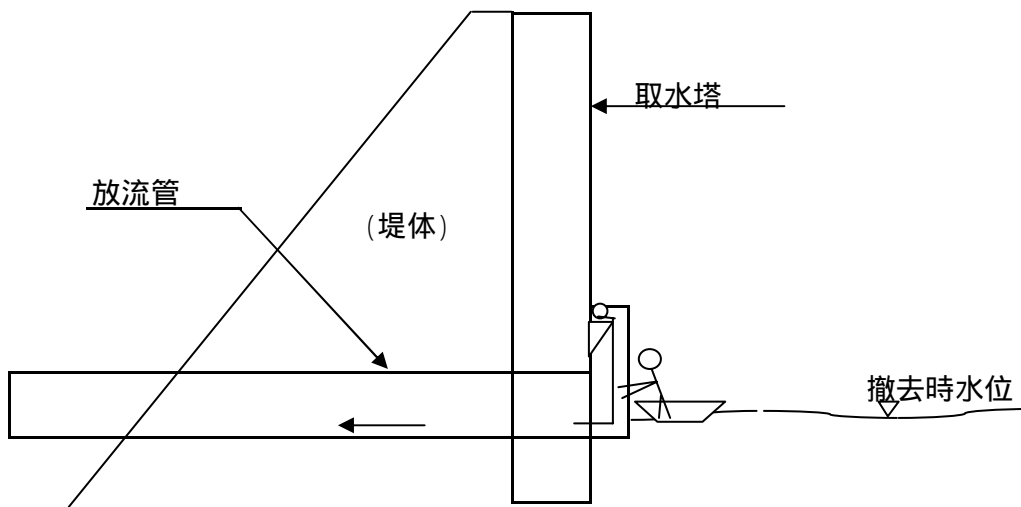
メリット:

危険作業(呑み口や上流面に設置した配管撤去時の水中への転落、重量物取扱い作業)の排除。

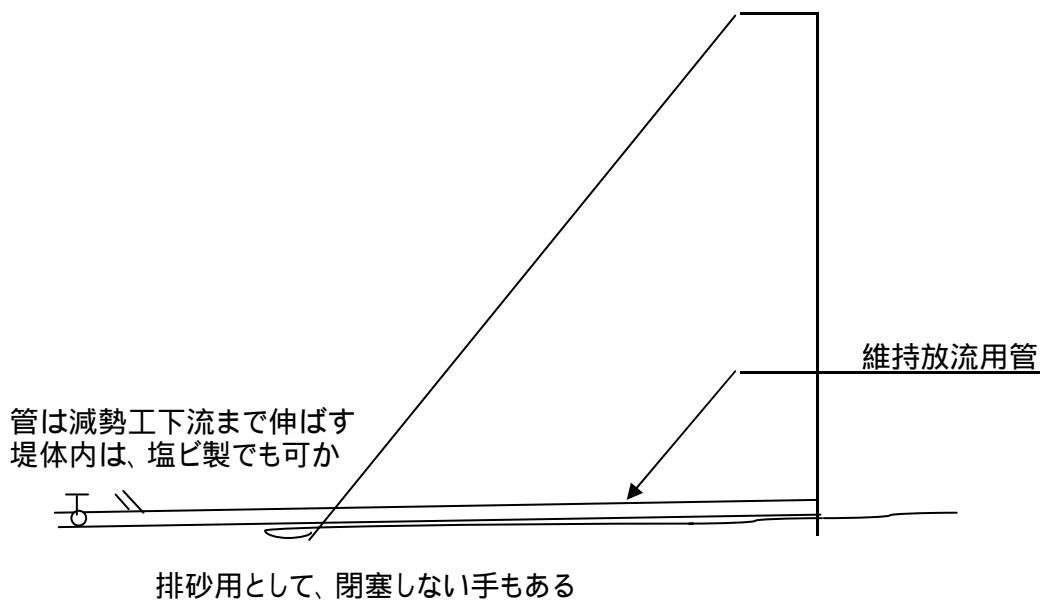
デメリット:

堤体底部に設置した管の閉塞が下流側からの充填のみで、完全に行えないため、管の部分は、安定計算上、空隙とみなす必要がある。維持流量が大きい場合には、問題がある。

改善前 (略図または写真)



改善後 (略図または写真)



撤去時に、  
込むことで、

こは  
る。

